

第62回全国植樹祭の開催日が決定しました。

第62回全国植樹祭の開催日は、平成23年5月22日(日)になりました。第62回全国植樹祭は「緑の神話 今 そして未来へ 紀州木の国から」を開催テーマに、田辺市の新庄総合公園を式典会場とし、県内各地に地域植樹会場を設けて開催することとしております。

先人が守り育ててきた本県の豊かで多様な森林と木の文化を、より良い姿で未来に引き継いでいくために、県民の皆様が、緑を慈しむ気持ちを持ちをさらに高めていただく機会となるよう、万全の準備を進めてまいります。

●カウントダウンボードの点灯式を実施しました。

平成22年9月14日(火)に県庁正面玄関前で第62回全国植樹祭開催までの日数が表示されたカウントダウンボードの点灯式を行いました。

なお、このカウントダウンボードは、(株)紀陽銀行様及び(社)和歌山県トラック協会様からのご厚志により協賛いただいたものです。

カウントダウンボードの横には、式典当日の天皇皇后両陛下お手植え樹やお手播き樹の紹介コーナーも設置していますので県庁にお立ち寄りの際は是非ご覧ください。



【お問い合わせ】第62回全国植樹祭和歌山県実行委員会事務局 (和歌山県全国植樹祭推進課内)

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

TEL : 073-441-2985 FAX : 073-432-0125

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071800/index.html

全国植樹祭の最新情報はHPで！

キノピーの活躍も公開中!! [和歌山 全国植樹祭](#) で検索



天皇皇后両陛下にお手植え・お手播きいただく樹種を紹介します。

●天皇陛下お手植え樹種(3種)

ウバメガシ

和歌山県の県木。また紀州備長炭の原木でもある。海岸付近を中心に県内にはウバメガシ林が広がり、この林が本県の日本一の備長炭生産を支えている。



ヒノキ

神話の時代から、日本人はヒノキを最高の木材として使ってきた。高野六木、熊野六木にもそれぞれリストアップされており、強さも優れる紀州ヒノキとして両地域の荘厳な建築物群に重用されている。



ナギ

海南市の藤白神社では、熊野古道の旅人の安全を祈り、ナギの木に鈴を付けて送ったという。その故事が全国鈴木姓の発祥となったと言われている。熊野速玉大社にある国の天然記念物の大ナギは見事。



●皇后陛下お手植え樹種(3種)

イチイガシ

日本に7種類あるカシの仲間の中で最も大きく立派に育つので「一位檜」の名がついた。幹は太さ1m、高さ30mを超える巨木になり、和歌山県の天然林を代表する照葉樹林の中で主となるカシである。



タブノキ

照葉樹林を代表する樹木だが、県内では数少なく立派に育つので「一位檜」の名がついた。葉の艶が素晴らしく常緑樹の中でもとりわけつややかで、新緑の紅は特に鮮やか。線香の原料となり、高野山の線香工場で使われている。



ヤマザクラ

早いものは2月上旬に東牟婁で開花し、県内最高峰龍神岳に開花前線が達するのは5月初旬。県内の森に春を告げながら北上する。熊野地域のヤマザクラは特にピンクが濃く鮮やか。



●天皇陛下お手播き樹種(2種)



コウヤマキ

大塔山系や果無山系など急峻な岩尾根に生え、艶のある葉が鮮やか。樹形が自然に整うため「世界三大庭園木」とも言われている。高野山では切り花用に多く植林されている。



オガタマノキ

漢字で書くと「招霊木」。天照大神が天岩戸に隠れた時に天鈿女命がこの木の枝を手にして踊ったとされ、かつては神とともに神前に供えた。熊野地域でよく見られる。

●皇后陛下お手播き樹種(2種)



クマノミズキ

熊野地方でよく見られる水木という意味。材は多くの水分を含む。毎年、枝を水平に広げるため、段々の樹形になる。6月頃、広げた枝に白い花を咲かせ、熊野の初夏を彩る。



トガサワラ

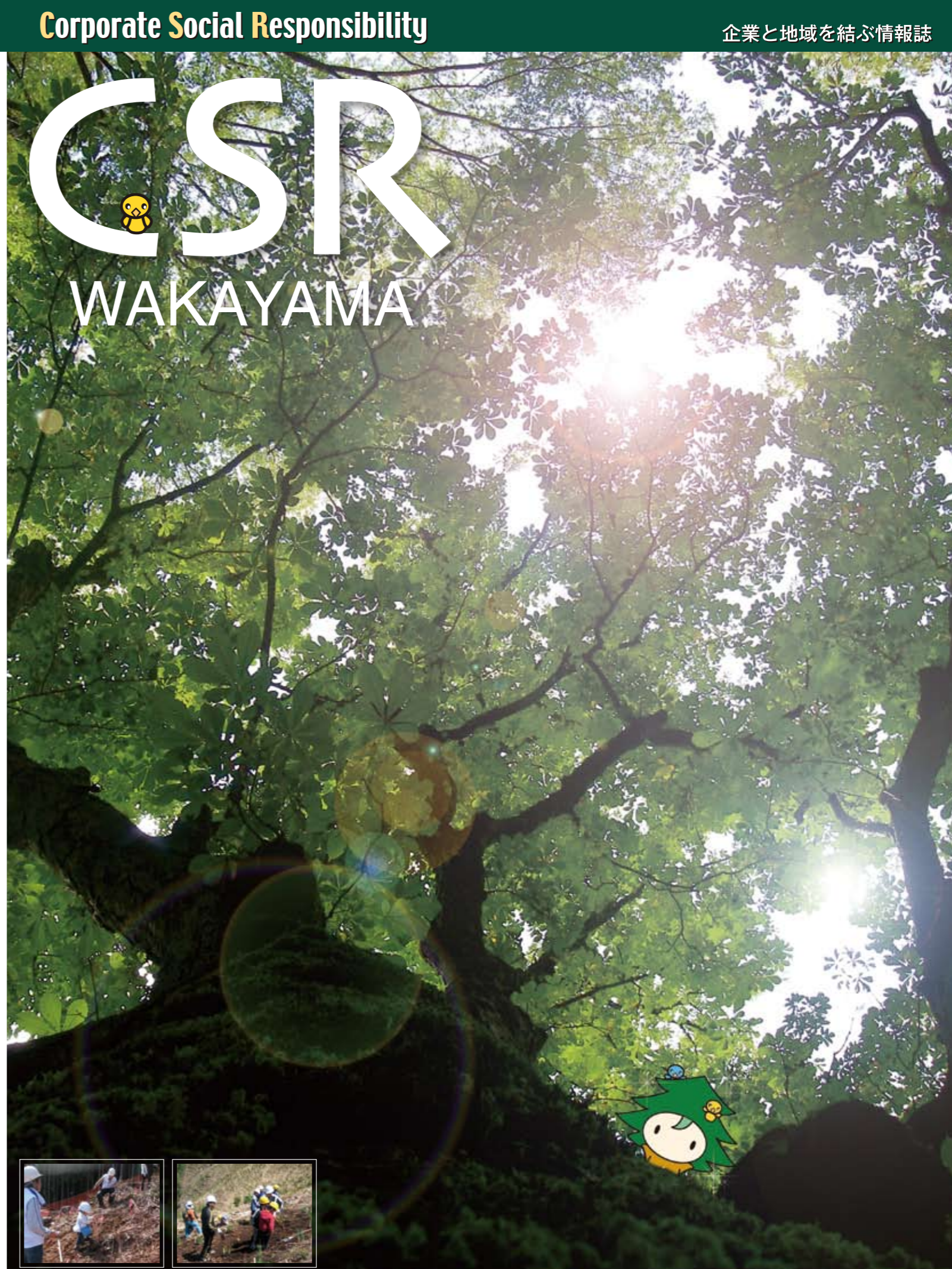
紀伊半島と四国の一部にのみ自生する希少樹種。コウヤマキと同じく大塔山系や果無山系など急峻な岩尾根に生え、樹高30m 太さ1mにも達する。大切にしたい本県の自然資産。

■発行 / 和歌山県森林・林業局森林整備課 〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL. 073-441-2982 FAX. 073-432-5850
E-mail. kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

■企業の森ホームページ
http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kig_mori/kig_mori.html



この印刷物は地球環境に優しい大豆油インキと再生紙を使用しています。



CONTENTS

企業の森 Topics
企業の森に新たな参画企業

CSR Report
「企業の森」参画企業・団体の社会貢献活動

Local Voice
県内各地域からの最新情報

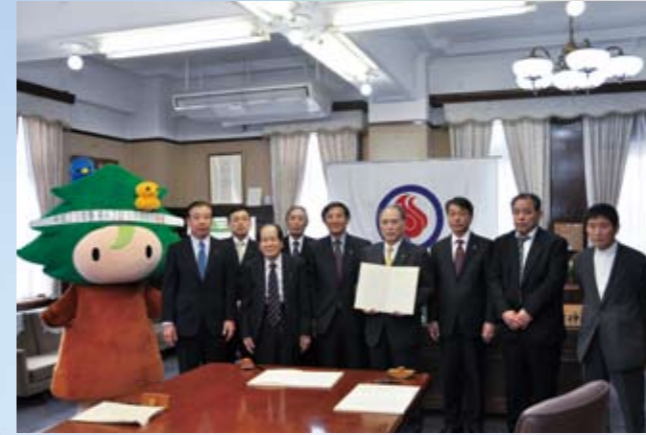
新たに4団体が和歌山 全国最多の55企業・団体

県「企業の森」に参画! が参画し、56カ所で活動

平成22年
4月2日

国際ロータリー第2640地区
「ロータリー熊野の森」
(田辺市中辺路町 1.3 ha)

大阪府泉南地方及び和歌山県で奉仕活動されている国際ロータリー第2640地区が、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになり、調印式を実施しました。
国際ロータリー第2640地区は、平成16年に国際ロータリークラブ100周年社会奉仕プロジェクトの一環として、高野町で「ロータリー100年の森」の活動を始めており、2例目の活動となります。
今回は地区大会の記念事業として、大会の開催地である田辺市で、森林保全活動に取り組まれます。



平成22年
9月7日

本州化学工業株式会社
「本州化学の森・日高川」
(日高郡日高川町 1.4 ha)

和歌山に工場があり、特徴のある数多くのファインケミカル製品を創出・提供している本州化学工業株式会社が、日高川町において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。
本州化学工業では、環境保全のための取り組みを経営の重要課題として位置づけ、「地球環境との調和」を目指し、自主的・積極的に環境保全活動を推進されております。
「本州化学の森・日高川」は、本年度3番目の参画で、参画団体数は54団体、活動場所は55カ所となります。



平成22年
6月30日

紀南生コンクリート協同組合
「生コン組合「40周年の森」」
(西牟婁郡上富田町 0.8 ha)

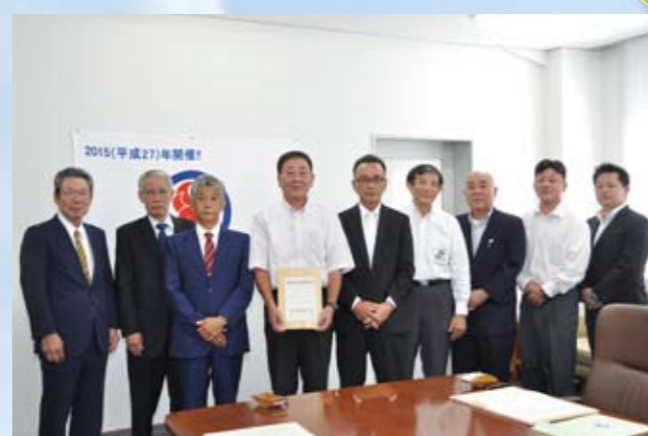
紀南地方で生コンクリートの製造販売をされている事業者で構成する紀南生コンクリート協同組合が、上富田町において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。
「生コン組合「40周年の森」」の活動は、水源林として整備することを目的として、今後10年間にわたり、ウバメガシ、ヤマザクラ、イロハモミジ等を育林していく森林保全活動です。
今回の紀南生コンクリート協同組合の参画により、参画団体数は53団体、活動場所は54カ所となります。



平成22年
9月29日

和歌山県警備業協同組合
「和歌山県警備業協同組合
「安全・安心の森」」
(田辺市龍神村 0.5 ha)

和歌山県内警備業を行う事業者で構成する和歌山県警備業協同組合が、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。
和歌山県警備業協同組合では、古来より人と森との調和と共生を育んできた和歌山の地で、生命あふれる豊かな森の再生に貢献することで、地球と共存する意識の向上と豊かな感性をもった心を育てる教育(人づくり)を目指して森林保全活動に取り組まれます。
「和歌山県警備業協同組合「安全・安心の森」」は、本年度4番目の参画で、参画団体数は55団体、活動場所は56カ所となります。



和歌山県「企業の森」参画企業・団体 (55企業・団体186.4ha)

- 企業 ■
- 大阪ガス株式会社「大阪ガスの森」
H17.3~ 田辺市 1.0ha
 - 日本たばこ産業株式会社「JTの森中辺路」
H17.3~ 田辺市 50.0ha
 - 全日本空輸株式会社「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」
H17.4~ 高野町 0.5ha
 - 住友金属工業(株)和歌山製鉄所
H18.2~ 田辺市 2.5ha
 - イオン株式会社、(財)イオン環境財団「イオンの森調月」
H17.10~ 紀の川市 36.0ha
 - サントリー株式会社 サントリー「天然水の森湯の峰」
H18.4~ 田辺市 4.1ha
 - 東京海上日動火災保険株式会社「東京海上日動の森」
H18.4~ 紀美野町 1.1ha
 - セイカグループ 「セイカの森」
H18.4~ 日高川町 1.2ha

- 紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合 「紀陽の森」
H18.4~ 日高川町 1.3ha
- 東洋紡績株式会社 「東洋紡みらいの森」
H18.4~ 日高川町 0.8ha
- 積水ハウス株式会社 「積水ハウスの森」
H18.4~ 田辺市 2.6ha
- パナソニック電工株式会社「パナソニック電工・田辺龍神ながきの森」
H19.4~ 田辺市 20.0ha
- 株式会社NTN紀南製作所「NTN紀南牟婁「和」の森」
H19.2~ 上富田町 1.0ha
- 花王株式会社和歌山工場 「花王の森 紀美野」
H19.4~ 紀美野町 0.7ha
- 東宝建設株式会社 「感謝の森」
H19.3~ 田辺市 0.7ha
- 住友信託銀行株式会社「住友信託銀行「しんたくんの森」」
H19.4~ 日高川町 0.8ha
- 積水化学工業株式会社 「積水化学の森」
H20.4~ 田辺市 2.7ha
- 富士通株式会社「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」
H20.4~ 田辺市 1.4ha

- 西日本電信電話株式会社(NTT西日本)和歌山支店「舞きの森」
H20.4~ 田辺市 3.3ha
- 株式会社浅川組 「紀美野あさかわの森」
H20.4~ 紀美野町 1.2ha
- 西日本高速道路株式会社西日本高速道路サービスホールディング株式会社
NEXCO西日本グループ(つなきの森) H20.4~ 田辺市 11.0ha
- 岩本電気産業株式会社 「集いの森」
H20.4~ 田辺市 0.5ha
- 有限会社光明電設 「希望の森」
H20.4~ 田辺市 0.5ha
- さわかみ合同会社 「101年の森」
H21.4~ 田辺市 2.2ha
- 和歌山県オールトヨタ 「やすらぎの森」
H20.10~ 田辺市 1.9ha
- 株式会社富士住建 「富士住建の森」
H21.4~ 田辺市 2.5ha
- 株式会社資生堂 「椿の森」
H21.5~ 白浜町 1.7ha
- 株式会社えにし「湯の峯温泉モス&ナズいにしへの森」
H21.4~ 田辺市 1.3ha

- 株式会社バンジー 「バンジーまごころの森」
H21.11~ 田辺市 2.2ha
 - 中田食品株式会社 「中田食品 清姫の森」
H22.3~ 田辺市 3.5ha
 - 株式会社NTTドコモ 「ドコモ紀の国・明恵峡の森」
H22.3~ 有田川町 0.9ha
 - 有限責任監査法人トーマツ 「トーマツの森」龍神村
H22.4~ 田辺市 0.5ha
 - 本州化学工業株式会社 「本州化学の森 日高川」
H22.11~ 日高川町 1.3ha
- 労働組合 ■
- ユニチカ労働組合 「ユニチカの森林」
H15.3~ 日高川町 2.0ha
 - 関西電力労働組合 「関労ふれあいの森」
H16.2~ 田辺市 1.0ha
 - 日本労働組合総連合会和歌山県連合会「連合和歌山の森」
H18.3~ 日高川町 1.0ha
 - ダイキン工業労働組合「ダイキン工業労働組合の森」
H18.4~ 田辺市 1.4ha

- 紀州製紙労働組合 「紀州労組 虹の森」
H19.3~ 那智勝浦町 0.4ha
- その他の団体 ■
- 森林ボランティア団体 「ゲンジの森」
H16.4~ 高野町 0.2ha
 - NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ「野球の森」
H16.4~ かつらぎ町 1.0ha
 - NPO法人原風景 「原風景の森」
H16.4~ かつらぎ町 0.5ha
 - ロータリークラブ 「ロータリー100年の森林」
H16.5~ 高野町 3.0ha
 - 高野熊野世界遺産連絡会 「空海の森」
H18.4~ 田辺市 1.0ha
 - 社団法人和歌山県宅地建物取引業協会 「宅建の森」
H18.11~ 日高川町 1.1ha
 - JA共済連和歌山県本部 「JA共済 絆の森」
H19.12~ 田辺市 1.0ha

- 和歌山県印刷工業組合 「熊野再生の森」
H20.2~ 田辺市 0.5ha
- モスバーガー共栄会関西支部「湯の峰温泉モスの森」
H19.11~ 田辺市 1.0ha
- わかやま市民生活協同組合 「きょうどうの森」
H20.4~ 古座川町 0.4ha
- 財団法人上山遺児育英会 「未来の森」
H20.10~ 有田川町 1.9ha
- 田辺・西牟婁電気技術者協会 「電気の森」
H20.11~ 田辺市 1.6ha
- 済生会和歌山病院 「済生の森」
H20.11~ かつらぎ町 0.5ha
- 上富田町水道協同組合 「水道組合・水源の森」
H20.12~ 上富田町 1.0ha
- 和歌山県信用保証協会 「信用保証の森」
H21.4~ 有田川町 0.3ha
- 紀南生コンクリート協同組合 「生コン組合「40周年の森」」
H22.10~ 上富田町 0.8ha
- 和歌山県警備業協同組合「和歌山県警備業協同組合「安全・安心の森」」
H23.3~ 田辺市 0.5ha

「よい子の釣り大会」を後援
モスバーガー共栄会 関西南支部

今年で4回目を迎える『よい子の釣り大会』にモスバーガーでは第2回大会から後援しています。

当日は会場の和歌山北港魚つり公園に、県内外から続々と参加者が集まり、予定より早く、早朝4時30分より受付開始。親子143名が参加登録し、大会がスタートしました。炎天下の中でしたが、参加者のみなさん、大会スタッフのたくさんの笑顔が溢れ、大盛況のうちに終了することができました。



<http://www.mos.co.jp/company/csr/>

モスバーガー杯 よい子の釣り大会

その他 団体



その他 団体

JA共済連和歌山

URL <http://www.ja-kyosai.or.jp/about/social/index.html>



未来につながる森づくり
JA共済連和歌山

JA共済で実施する社会貢献活動の一環として、「企業の森」事業に参画し、平成19年度に日高川町愛川滝尻地区内において、JA共済連和歌山県本部全職員により「JA共済の森」の植樹を行いました。

平成22年7月10日(土)には、全職員が参加のもと、森林育成活動としての下草刈りを実施し、自らの手で植えた苗木が無事に根をはっている姿を見て喜びを感ずるとともに、森林を育てるといふこの森林育成活動を通じて、環境を大切にしようという意識が職員の間で強くなっています。

植樹より10年間に亘り、下草刈りなどを通して、地域社会との「絆」を深めるとともに、未来につながる森づくりに取組んでいきます。

県内各地で、親子で食育を学ぶ体験がすすんでいます
わかやま市民生協

わかやま市民生協では、親子で参加できる「食育」の催しにとりくんでいます。親子で一緒につくる料理教室や、小学生を対象にした通信教育プログラム「たべる*たいせつキッズクラブ」の紀の川市でたまねぎの苗植えや収穫を体験する「たまねぎ交流園」や、トマトケチャップの原料となる加工用トマトの収穫体験など農作業を体験し、普段食べているものがどうやってできているのかを学んでいます。

「食育」とは、一人ひとりが食べることを大切にでき、望ましい食生活を考え、それを実現できる力をつけることだと考えます。今後も「食育」を実践していくにあたって、生協も率先して役割を発揮していきます。

その他 団体

URL <http://www.wakayama.coop/>



労働組

紀州製紙労働組合「虹の森」で下草刈りを実施
紀州製紙労働組合

紀州製紙労働組合紀州支部では、6月4～5日に若年層研修会を行い、その中で「虹の森」にて下草刈りを組み込み研修会を行いました。

「虹の森」維持管理活動を通して、同じ会社でも職場が違うと顔を合わすことの少ない若年層の仲間たちと、汗を流し下草刈りをしていく中でお互いに交流を深め、様々な情報交換する一つの機会になればとの思いを込めて企画しました。

この若年層研修会は今年で2回目となります。今年も「虹の森」で記念植樹を行い、これからの生長を楽しみにしています。

今後も組合員の環境教育、交流の場として活動が続いていきたいと思います。

生物多様性保全取り組み
中辺路での森づくりやラムサール条約登録地での活動
積水化学工業株式会社

積水化学グループは、生物多様性保全に重要な役割を果たしたいと考えています。事業活動による生態系への影響を最小に抑え、森林や湿地の保全活動などで生態系保全に貢献しています。

田辺市中辺路では、多様な郷土種が共存し色々な生き物が集う生物多様性豊かな森づくりを目指し、育林活動を継続しています。

さらにNPOラムサールセンターと協働で「KODOMOバイオダイバシティ(湿地を通じた子どもたちへの環境教育)」を各地ラムサール条約登録地ですすめています。串本沿岸でのウミガメ保護活動、今年、生物多様性条約締結国会議(COP10)が開催される名古屋市では、地元藤前干潟で社員の子供やラムサール登録湿地で活動する子供たち150名が参加し湿地保全の体験学習をしました。

企業

2010.5.1 藤前干潟でお宝の生き物を探し EKISUI: KODOMOバイオダイバシティ全員集合

http://www.sekisui.co.jp/csr/csr_manage/index.html



企業

環境技術賞受賞
花王株式会社和歌山工場

このたび「環境調和型改質ポリ乳酸(PLA)樹脂の開発が、(社)近畿化学協会の「環境技術賞」を受賞しました。この賞は化学に関連する研究及び技術で、地球環境との共存並びにその維持・改善を積極的に意識し、方向付けがなされた新技術・改良技術および概念構築への奇手が著しいものに与えられます。

植物由来のPLA樹脂は環境に優しいプラスチックですが課題もあり、用途が限定されてきました。和歌山研究所の研究成果で、これまで使用出来なかった様々な用途に展開が可能になり、さらに環境負荷低減への貢献が評価されました。

PLA樹脂応用例



企業


今年はお客様に植樹していただきました
株式会社富士住建

平成22年4月3日「富士住建の森」に於いて、植樹体験ツアーを実施しました。

当日は、中辺路町森林組合をはじめとする、地元の皆様方の多大なるご協力のおかげで大変有意義な一日となりました。

「最初は、大変そうだし、あまり乗り気じゃなかったけれど、やってみるといつの間にか夢中になっていました。貴重な体験ができてよかったです。」と皆様おっしゃってくださいました。終わった後のキラキラした笑顔がとても印象的でした。

URL <http://www.fujijyukercog.jp/>



企業

ビーチクリーンアップ in SUMA
東洋紡績株式会社

東洋紡グループでは、毎年、須磨海岸で開催される「ビーチクリーンアップ in SUMA」に従業員及び家族で参加しています。2010年春には、34名が参加し、ゴミ収集のボランティア活動を行いました。好天で汗ばむ陽気の中、総勢約900名で約300kgのゴミを収集しました。

この活動は、単にゴミを集めるだけではなく、ゴミの内容を調査して、ゴミ問題の改善に役立っています。

<http://www.toyobo.co.jp/eco/>





**関西で「トーマツの森」
龍神村の活動開始**
有限責任監査法人トーマツ

2010年4月3日、トーマツ関西ブロックで初めての森林保全活動「トーマツの森」を実施しました。当日は天候にも恵まれ、晴天の中、森林組合の方々の指導のもと、総勢約80名の社員・職員(家族含む)が植樹と防護ネット張りを実施しました。

森林保全という観点から、企業の社会的責任を果たすということは第一の目的ですが、この活動を通じて、社員・職員の環境教育やレクリエーションの場としても活用できればと期待しています。



企業 <http://www.tohatsu.com>

労働組合

**「行動」し、「見える化」で
確認し、さらなる「行動」へ。**
日本労働組合総連合会和歌山県連合会
(連合和歌山)

連合では環境問題への取り組みとして「連合エコライフ21」運動を展開しています。2010年度からエコ通勤、エコ運転、エコバックの利用、ゴミの減量・分別、地産地消、グリーン購入、食品ロス削減などを基本的な取り組みとして見直し、新たな「環境にやさしい10の生活」を策定、取り組みを進めています。

また、連合和歌山では恒例となっている「連合和歌山の森」下草刈りを、本年9月に組合員とその家族が参加し、地元の皆さんと共に汗を流し森林活動の意義、取り組みの重要性を再確認してきています。



<http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

**環境保全活動を身近に感じて
セイカグループ(セイカ株式会社
和歌山精工工業株式会社ほか)**

平成22年6月6日、「セイカの森」において7回目の活動として下草刈りを行いました。参加者は社員およびその家族合わせて195名に上り、活動開始以来最多となりました。下草刈りの開始前には、毎回地元森林組合の組合長様はじめ関係の方々、森林が持つ機能や環境に対する役割についてご講話いただき、私たちが行っている森林保全活動の大切さを学んでいます。

今後とも「セイカの森」活動を通じ、社員およびその家族が地球環境への取り組みを身近に感じ、地域の環境改善・社会貢献活動の輪が広がっていくことを願っています。

なお、平成18年に植えたナラやヤマザクラなどは1m弱程度に育ち、伸び盛りの幼年期真っ只中です。



企業 <http://www.waseika.com/>

企業

地域の皆様とともに
紀陽銀行

紀陽銀行は、平成18年4月より「企業の森」事業に参画させていただき、「木の国」和歌山県の森林保全活動に取り組んでおります。

今年の5月22日には、総勢94名が参加し、下草刈りを行いました。こうした植樹や下草刈り活動を通じて、豊かな森林を育むことの大切さを学ぶとともに、地域の皆様との友好な交流を深めてまいります。

地域金融機関として、今後も環境問題や地域社会への貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



URL <http://www.kiyobank.co.jp/>

**「5本の樹」計画による
生物多様性への配慮**
積水ハウス株式会社

当社は、日本の原風景ともいえる「里山」をお手本にして「3本は鳥のために、2本は蝶のために」というコンセプトのもと住まいの庭をつくる「5本の樹」計画を推進しています。

地域の気候風土に適した自生種、在来種の樹を選定して植栽することで野鳥や蝶など多くの生き物が庭を訪れ、里山ネットワークが構築されることにより、生物多様性の保全に寄与するとともに、住まい手にとっても良好な住環境が形成されることをめざしています。



企業 <http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2010/index.html>

**その他
団体**

**「ロータリー
100年の森林(もり)」**
国際ロータリー第2640地区

このパツファー・ゾーンの周辺に、世界遺産を支えこれからの100年を想定して私達の子供や孫達の為に森を育て残して行こうとの思いで、2424本の植樹を開始してから6年が経過しました。この間いろいろなる事が起こりましたが、高野山ロータリークラブが中心となり適切な支えによって守られて来ました。今後、四季を通して野生の動物や私達に美味しい御馳走を提供してくれる豊かな森林となる事を信じて、出来る努力を。



<http://www.rid2640g.org/>

**環境問題へのダイキン労組としての取り組み
(バードウォッチング)**
ダイキン工業労働組合

私たちダイキン工業労働組合では、環境問題への取り組みの一環として、全国の8つの支部にて様々な行事を行っています。

今年5月、堺支部では大阪府泉南市の里山にて、日本野鳥の会に所属されている組合員に講師になっていただき、バードウォッチングを開催しました。参加した組合員は、無理なく楽しく自然はそのままに、持って帰ろう、思い出とゴミ、などのフィールドマナーを守りながら、豊かな自然環境の中、日頃見たり聞いたりすることのない野鳥の世界を堪能しました。



労働組合

企業

**「椿の森 森林保全活動」を
通じた社員の環境教育推進**
株式会社資生堂

平成22年6月5日、西牟婁郡白浜町椿にて「椿の森 保全ボランティア活動」を実施しました。2年目となる今年は、森林保全に向けた下草刈りに加え、自然の恵みの大切さの理解を目的に自然観察会と椿油搾油デモンストラクションを行いました。

当日は、白浜町役場および西牟婁森林組合をはじめとした地元の皆さまの多大なるご協力のおかげで充実した活動となりました。資生堂は椿の森での活動を通じて、森林保全活動と社員への環境教育を推進してまいります。



<http://www.shiseido.co.jp/eco/>



自然保護に貢献する「コンクリート用高炉スラグ細骨材」(図1)
住友金属工業(株)和歌山製鉄所

住友金属和歌山製鉄所では、平成17年より高炉スラグ(鉄鋼生産に伴う副産品)からコンクリート用細骨材を製造し販売しています。高炉において鉄と分離されたスラグは、加圧水を噴射して急冷する(図2)ことで砂状の水砕スラグとなります。この水砕スラグを摩砕加工、粒度調整(図3)、品質を安定させたものがコンクリート用高炉スラグ細骨材です。

近年、海砂採取規制や海外砂の輸入停止を契機に、天然骨材に代わる骨材の需要が高まっています。高炉スラグ細骨材は平成14年度にグリーン購入法に基づく特定調達品目に指定されており、天然資源の採取抑制や使用エネルギー削減に貢献する環境資材として高く評価されています。

図1 水砕スラグ
図2 高炉スラグ急冷
図3 高炉スラグ細骨材

企業
<http://www.sumitomometals.co.jp/csr/index.html>

「和歌山県印刷工業組合 熊野再生の森」3周年
和歌山県印刷工業組合

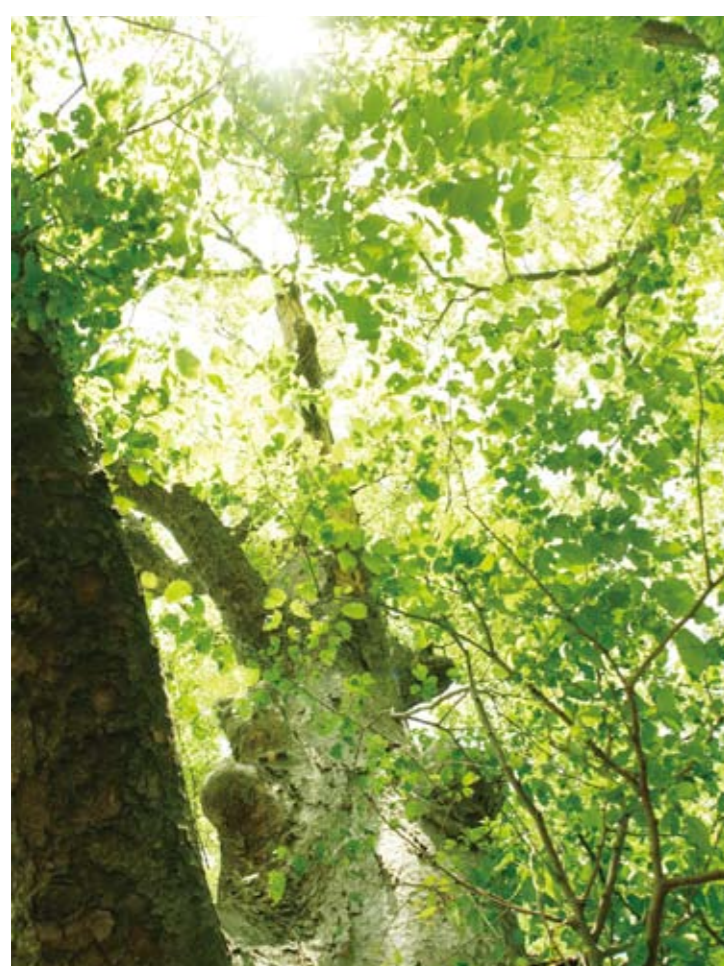
和歌山県印刷工業組合が、一昨年、創立50周年を記念して参画した企業の森事業も、今年で3年目を迎えました。

8月28日には、残暑きびしいなかでしたが、恒例の下草刈をおこない参加者全員快い汗を流しました。3年目ともなると、植樹した木々も立派になり、とりわけ桜は来年の春にお花見ができるなあと歓談しました。

今回は、当組合坂口理事長より参加者全員に3周年に記念キーホルダーが配られました。我々印刷業は、材料として紙パルプを消費する産業であることから、森林資源について無関心ではいけない業界です。

微力ではありますが、今後も、この事業を通して森林環境改善に貢献していくことを続けていきたいと思っています。

その他団体
<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>



自然環境と共生する 豊かで持続的なまちづくり
さわかみ一般財団法人

当財団では、地域性・自然環境・風致景観・歴史的背景・人文学・文化等を尊重し、地域社会の自立促進や活性化、地球環境の保全活動、知識や経験の集約・洗練・継承等、持続的な社会の実現に向けて積極的にお手伝いさせて頂いております。

「101年の森」と名付けさせて頂いたさまざまな企業の森ですが、今年で4回目の下草刈を行います。少しずつではありますが植樹した木々も成長を見せしており、今後が楽しみです。

その他団体
<http://www.sawakami.org/>

未来を担う子ども達へ
富士通株式会社

富士通グループでは、社員一人ひとりが地球環境の大切さを認識し、美しい地球環境を次世代へと受け継いでいくために、「地域貢献活動」「自然環境保全活動」「環境教育活動」を3つの柱とする環境社会貢献活動を通して地域社会に貢献しています。

そのうちのひとつ、環境教育活動では、地域の皆様や子供たちに環境の大切さを知ってもらうため、日本全国各地で環境セミナーや環境出前授業を行っています。環境出前授業には、パソコンを分解しながら3Rについて学ぶ「パソコンの3R」、カードゲームを使って地球環境問題を学ぶ「マイアース」などがあり、子供から大人まで楽しみながら学習しています。今後も多くの方に環境を考えていただくきっかけになるような出前授業を実施していきます。

企業
<http://corp.w-nexco.co.jp/corporate/csr/>

和の精神で森を守る
NPO法人原風景

かつらぎ町(旧花園村)にある「原風景の森」の看板の筆は、四天王寺第五世管主龍藤尊教院下によるものである。四天王寺といえは聖徳太子が593年の建立した寺である。聖徳太子は、十七条憲法で「和を以て貴しとなす」を第一条で記している。この「和」は、現在では人と人の「和」だけでなく、人と自然の「和」も表しているといえよう。

今後の環境社会を創造するには、聖徳太子の人と自然の「和」は1400年以上からの教えに、肅々と従えば良いだけである。

その他団体
<http://genfukei.at.webry.info/>

「植樹活動を行いました!」
NEXCO西日本グループ

NEXCO西日本グループでは、4月に田辺市龍神村「つなぎの森」で、社員等が参加する植樹活動を行いました。植樹活動は今年で3年(回)目で、秋の下草刈活動を含めると今年で5回目の現地活動となります。

当日は、今年の新社員を含む約260名のグループ社員とその家族が参加し、汗ばむような快晴の中、龍神村森林組合の皆様のご助力をいただき、ヤマザクラなど約2千本の苗木を植樹できました。会場にはキノピーも駆けつけていただき、子供たちに好評でした。

現地活動への参加者は回を追うごとに増えており、環境保全や社会貢献に対する意識がグループ社員やその家族に浸透してきていることが感じられます。

企業
<http://corp.w-nexco.co.jp/corporate/csr/>

清姫の森を通して
中田食品株式会社

中田食品では「地域社会から信頼される企業」を目指してCSR活動に取り組んでいます。今回、この取組の一環として「企業の森」事業に参画し、平成22年3月13日田辺市中辺路町真砂の山林にて、社員とその家族の他、市長・振興局長・地元県議をほはじめ真砂区民の方々や森林組合の協力をいただき植樹祭を執り行いました。真砂地区は「安珍清姫」の清姫の生誕地で、その名にちなんで「中田食品・清姫の森」と名付けられました。

企業
<http://www.nakatafoods.co.jp>

植樹から6年目、小さいながらも開花!!

関西電力労働組合

関西電力労働組合は平成16年から地球環境保全活動として「関ふれあいの森」事業を展開し、新入組合員教育の場として、更には環境問題を考える機会づくりの場として活用しています。

昨年の春はちらほら咲いていた花が、今年の春には、まだまだ小さいながらも枝いっぴいに花を咲かせていました。

引き続き「関ふれあいの森」へ植樹した木々がすくすくと育つよう地元の皆さまにもご協力をいただきながら活動を進めて参ります。



労働組合

<http://www.kepco.co.jp/corporate/csr/keiei.html>

企業

「済生の森」ツアアの開催

済生会和歌山病院開院60周年記念事業の一つとして、職員の寄付金を元に企業の森事業に参画した2008年11月1日の記念植栽日から約1年8ヶ月、我々職員一行は第2回目の企業の森「済生の森」ツアアを平成22年7月4日に開催しました。

植栽したクヌギ・コナラ・山桜はいかに成長しているのか、興味津々ではありましたが、5年程度経たないと明らかな成長は判らないとの話とあり、目で見た中での明らかな成長ぶりを感じ取ることはできませんでしたが、楽しみは次回のツアアに持ち越すこととなりました。

当日は非常に日差しが強く蒸し暑い日ではありませんでしたが、植栽した木々の成長を見届けられたことで、生命を司る空気・水を大切に思う心を育み、患者さんの生命を救う(済生)

<http://panasonic-denko.co.jp/corp/csr/>

森からつながる地域交流

パナソニック電工株式会社

パナソニック電工では「あかりのエコ教室」「LED工作教室」を2年前から実施しています。2010年8月、橋本市隅田町「中下母親子供クラブ」が県の子ども会支援金を活用した行事にて、当社の「LED工作教室」を実施。夏休みの自由研究として、普段あまり体験することができないLEDに関する勉強やLEDを使った行灯作りを行いました。この行灯の材料は、毎年植林を行っている田辺市龍神村の杉の間伐材を使用しています。



<http://www.saiseikai-wakayama.jp/>

「済生の森」ツアアの開催

済生会和歌山病院開院60周年記念事業の一つとして、職員の寄付金を元に企業の森事業に参画した2008年11月1日の記念植栽日から約1年8ヶ月、我々職員一行は第2回目の企業の森「済生の森」ツアアを平成22年7月4日に開催しました。

植栽したクヌギ・コナラ・山桜はいかに成長しているのか、興味津々ではありましたが、5年程度経たないと明らかな成長は判らないとの話とあり、目で見た中で明らかな成長ぶりを感じ取ることはできませんでしたが、楽しみは次回のツアアに持ち越すこととなりました。

当日は非常に日差しが強く蒸し暑い日ではありませんでしたが、植栽した木々の成長を見届けられたことで、生命を司る空気・水を大切に思う心を育み、患者さんの生命を救う(済生)

<http://www.saiseikai-wakayama.jp/>

生き物応援活動

住友信託銀行株式会社和歌山支店

当社は、生物多様性の保全に貢献することが金融機関としての社会的使命であると考え、積極的にこの問題に取り組んでおります。近年は、人間による開発や乱獲、生活様式の変化に伴う影響、外来種による攪乱、地球温暖化などにより、生物多様性の危機を迎えています。和歌山支店では「生き物応援活動」のロビー展を開催し、来店されたお客様にこの問題について考えていただく機会を提供しております。

仕事に従事していることの喜びを改めて感じることが出来ました。

その他団体

<http://www.saiseikai-wakayama.jp/>

企業

ナショナル・トラスト活動とは

多くの方々の寄付により、日本の美しい風景や野生動物の生息地などを買い取り、守っていく活動です。国産、天然産、国産、富士山産など全国50以上の地域に活動が広がっています。

ナショナル・トラスト活動応援企業のご寄付で、これらの野生動物の生息地を確保し、次の世代へ残してまいります!

アマミノクロウサギ (和歌山県) 絶滅危惧種。和歌山県と奈良県に生息する。和歌山県では、和歌山県立自然公園内に生息している。和歌山県立自然公園内に生息している。和歌山県立自然公園内に生息している。

出雲のフナリ (和歌山県) 絶滅危惧種。和歌山県と奈良県に生息する。和歌山県では、和歌山県立自然公園内に生息している。和歌山県立自然公園内に生息している。和歌山県立自然公園内に生息している。

ツシマヤマネコ (和歌山県) 絶滅危惧種。和歌山県と奈良県に生息する。和歌山県では、和歌山県立自然公園内に生息している。和歌山県立自然公園内に生息している。和歌山県立自然公園内に生息している。

<http://www.sumitomotrust.co.jp/csr/>

生き物応援活動

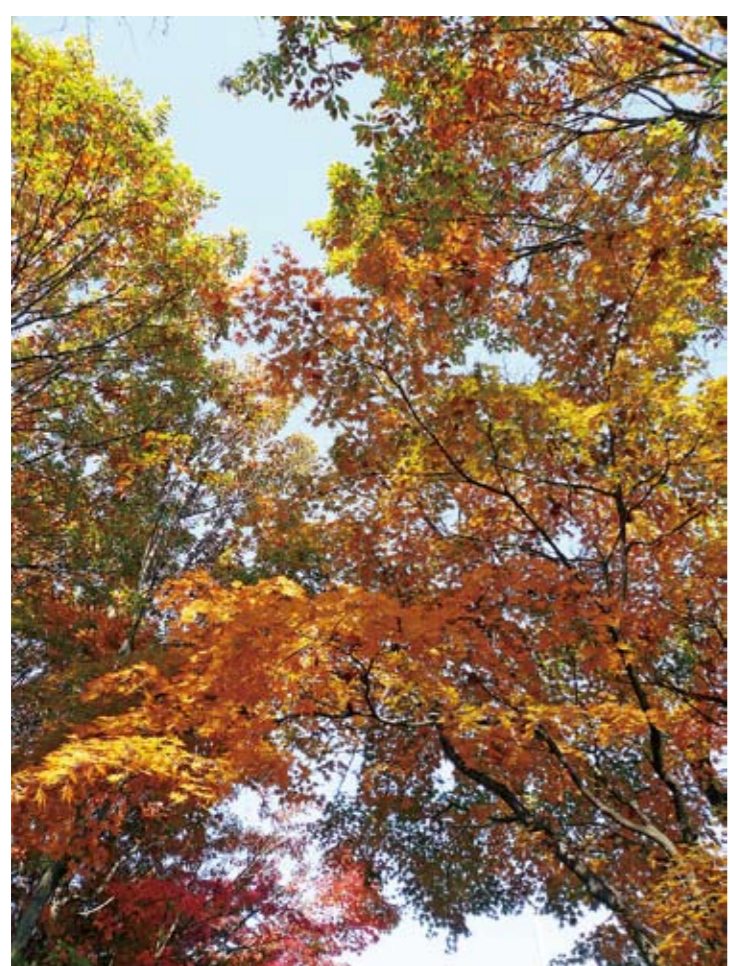
住友信託銀行株式会社和歌山支店

当社は、生物多様性の保全に貢献することが金融機関としての社会的使命であると考え、積極的にこの問題に取り組んでおります。近年は、人間による開発や乱獲、生活様式の変化に伴う影響、外来種による攪乱、地球温暖化などにより、生物多様性の危機を迎えています。和歌山支店では「生き物応援活動」のロビー展を開催し、来店されたお客様にこの問題について考えていただく機会を提供しております。

仕事に従事していることの喜びを改めて感じることが出来ました。

その他団体

<http://www.saiseikai-wakayama.jp/>



地域社会とお客さまとの対話と交流

大阪ガス株式会社

大阪ガスでは、一企業市民として、地域社会とのコミュニケーションを行っています。地域の自治体・消費者団体・経済団体などに対する当社事業や経営状況のご説明をはじめ、当社施設の見学会、地域イベントなどへの参加を通して、当社グループへの理解を深めていただくと同時に、ご意見やご要望を事業活動に反映させています。

また、「環境」や「食」をテーマとした講演会や小中学校などへの出張授業(エネルギー環境教育)、食育教材の無償配布など、地域の子どもたちやお客さまとのコミュニケーションを推進し、当社グループならではの様々な活動を展開しています。



企業

<http://www.osakagas.co.jp/company/csr/>



企業

生態系のフィールド調査をスタート

日本たばこ産業株式会社

JTでは、和歌山県での取り組みをスタートに、内外で森林保全活動に取り組んでいます。国内では借受林の整備支援が中心ですが、唯一、鹿児島県に保有する社有林「JTの森 重富(しげとみ)」では、森林を地域に開放し、自然に親しみ、保全の大切さを伝える取り組みを行っています。森の生態系保全や、森にくらす生物に配慮した整備を行うため、本年7月より、生物の生息・生育状況を把握するフィールド調査を開始しました。植生、鳥類、昆虫類を中心に1年間の調査を行い、保全計画や環境学習などに役立てる予定です。



<http://www.jti.co.jp/>



LOCAL VOICE

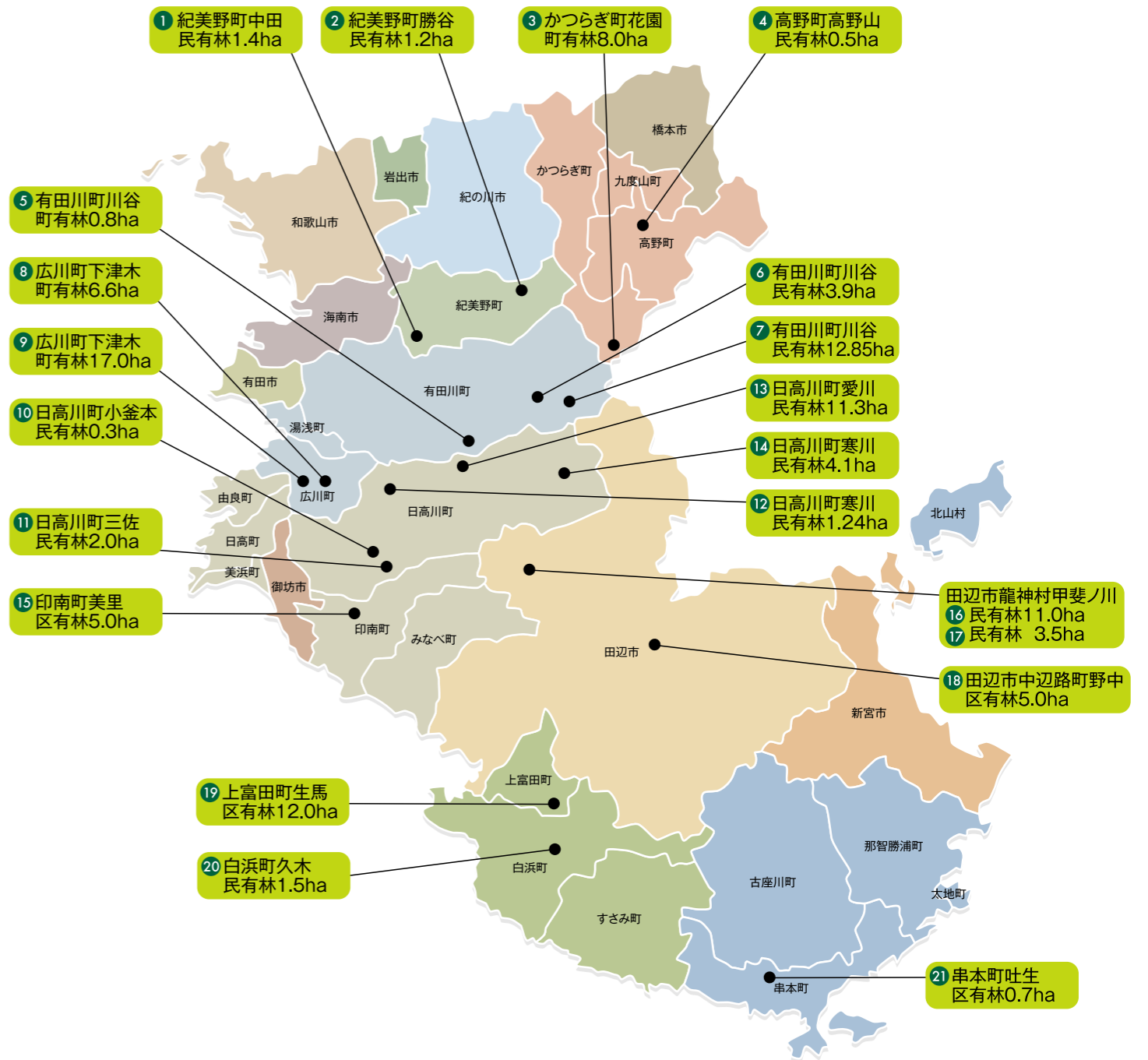
様々な「企業の森」の候補地を用意しています。

和歌山県 椿の森 保全ボランティア活動
白浜町

名称：「和歌山県 椿の森 保全ボランティア活動」
 開催日時：2010年6月5日(土)
 開催場所：椿の森
 和歌山県西牟婁郡白浜町椿1059番地
 主催：株式会社資生堂 環境企画部
 共催：和歌山県庁・白浜町・西牟婁森林組合
 参加対象：資生堂内事業所を中心とした有志ボランティア
 参加人数：87名
 活動内容：植樹場所の下草刈り、自然観察会
 椿油絞り体験
 当日は、天候にも恵まれて最高の作業日になりました。作業には、西牟婁森林組合をはじめとした地元の方々の協力により、下草刈り作業に大いに汗を流しました。自分たちが苦勞して植栽した苗木が無事に成長している姿を見て、喜びを実感しました。



www.town.shirahama.wakayama.jp/



森と人、人と人の繋がりを
龍神村森林組合

田辺市龍神村における「企業の森」事業は、おかげさまで4年目を迎え、平成22年8月現在での参加企業・団体は計9団体、延べ施業面積は約15haになりました。また、この事業で約4000人の方が田辺市龍神村に足を運んで下さり、沢山の新たな絆を育ませていただきました。私たち龍神村森林組合従業員一同は、今後も「企業の森」事業に精一杯取り組み、森と人、人と人の繋がりを育んでいきたいと考えます。



鉄道交流館 入館料 大人200円 小人100円
 お問い合わせ 有田川町鉄道交流館 0737-52-8710



鉄道公園へおごびよー!
有田川町

かつてみかんや木材を運搬し2002年に廃止となった有田鉄道の旧金屋口駅周辺を再整備した有田川町鉄道公園が今春オープンしました。

公園内の列車には「キハ58」、「ハイモ180」など往年の車両が保管されており、月2回の日曜日には園内の約140mの線路で体験乗車が可能です。

その他、鉄道交流館には模型やジオラマが展示されており、持ち込んだNゲージを走らせることも可能です。(入館料とは別に料金が必要)

また、園内には来場者用の駐車場や芝生広場も整備されておりご家族でゆっくり楽しめます。

現在、JR藤並駅からは鉄道交流館の他、しみず温泉、かなや明恵峡温泉など町内の観光施設を結ぶ無料巡回バスが運行中です。

和歌山県海草振興局
 地域振興部林務課 ☎073-441-3366

1 2
 紀美野町 和海森林組合

和歌山県伊都振興局
 地域振興部林務課 ☎0736-33-4910

3
 かつらぎ町 かつらぎ町森林組合

4
 高野町 高野山寺領森林組合

和歌山県有田振興局
 地域振興部林務課 ☎0737-64-1263

5 6 7
 有田川町 清水町森林組合

8 9
 広川町 広川町森林組合

和歌山県日高振興局
 地域振興部林務課 ☎0738-24-2912

10 11 12
 日高川町 中津村森林組合

13 14
 日高川町 美山村森林組合

15
 印南町 印南町森林組合

和歌山県西牟婁郡振興局
 地域振興部林務課 ☎0739-26-7911

16 17
 田辺市 龍神村森林組合

18
 田辺市 中辺路町森林組合

19
 上富田町 西牟婁森林組合

20
 白浜町 大辺路森林組合

和歌山県東牟婁郡振興局
 地域振興部林務課 ☎0735-21-9612

21
 串本町 南紀森林組合



シンボルキャラクター
キノピー
活動中!



苗木のスクールステイ実施にあたり、平成22年4月26日(月)に、県庁の正面玄関前で県内の子どもたちに苗木育成キットを運ぶトラックの出発式が行われました。



県内の小学校、支援学校に約10,000セットの苗木育成キットが送り届けられました。なお、苗木のスクールステイにおける資材の輸送と成長した苗木の回収については(社)和歌山県トラック協会様にご協力いただいております。



送り届けられた種(どんぐり)たちは、現在子どもたちの手で愛情一杯に育てられています。第62回全国植樹祭開催に向けて大きく育つのが楽しみです。



第62回全国植樹祭の取り組み 苗木のスクールステイ 「ぼくの苗、わたしの苗」

平成23年5月22日開催の第62回全国植樹祭に関連して様々な植樹活動が行われます。その際に使用する苗木を「苗木のスクールステイ」として自然に優しい竹ポットを使用し、県内の子どもたちが育成しています。これは、森林や環境を大切にすることを醸成するために、将来を担う子どもたちに「森づくり」を自ら体験してもらっているものです。



キノピーが和歌山県内各地を駆け回り、第62回全国植樹祭のPR活動を実施しています。PR活動スケジュールや活動内容について全国植樹祭ホームページ・キノピーブログで公開中です。

- ① プレ植樹祭に参加
- ② 第42回紀州おどり「ぶんだら節」でPR
- ③ NHK 街道てくてく旅に出演
- ④ タマ駅長を表敬訪問
- ⑤ 種採りイベントに参加
- ⑥ 和歌祭でPR